



## 2015年 第33回 三浦-伊東ヨットレース 帆走指示書



- 主催・運営 : 油壺ヨットクラブ
- 共同主催 : NPO油壺湾特別泊地協会  
諸磯ヨットオーナーズクラブ  
公益財団法人日本セーリング連盟 加盟団体 外洋三崎
- 後援 : 三浦市  
伊東市  
伊東観光協会  
伊東商工会議所  
伊東市体育協会  
伊東市ヨット協会  
伊東マリンタウン株式会社
- 協力・協賛 : 三崎マリン株式会社  
油壺ボートサービス株式会社  
有限会社山下ボートサービス  
有限会社マリンサービス新倉  
伊豆高原ビール株式会社  
株式会社シーブイエー  
サンライズマリーナヨットクラブ  
サンライズマリーナオーナーズ協議会  
遊覧船『ゆーみんパイレーツ』  
遊覧船『はるひら丸』  
LODGE Mast Lamp

## 1. 責任の所在

- 1) 本レースのレース委員会は、レースの公平な成立にのみ責任を担う。
- 2) 本レースにおいて、主催、運営、共同主催、後援、協力、協賛に関する各団体等は、レース参加艇の乗組員および安全について、何ら責任を負うものではない。
- 3) 艇と乗組員の安全確保はオーナーの避けられない責任であり、オーナーは所有艇を最良の状態ですべて十分な対航性を有するように保持し、あらゆる状況下においてもそれに対応できる経験豊富な乗組員を乗船させるよう万全を尽くさなければならない。
- 4) オーナーは、船体、スパー、リギン、セールおよびその他全ての備品を確実に装備し、また安全備品が適正に維持格納され、それらの使用方法と置き場所を全ての乗組員に熟知させておかななければならない。
- 5) 参加艇がスタートするか否か、あるいはレースを続行するか否かなど、自艇の運航の判断については全て各艇の責任においてのみ決定される。
- 6) オーナーおよび艇長は上記の基本規定を乗組員全員に周知徹底しておく必要がある。

## 2. 適用規則

- 1) 国際セーリング競技規則2013-2016(RRS)
- 2) 外洋レース規則2009
- 3) セーリング装備規則
- 4) 海上衝突予防法
- 5) IRC RULE 2015  
ただしIRC22.4.2は適用せず、クルーの数もしくは体重の制限はしない。
- 6) 第33回三浦-伊東ヨットレース公示および帆走指示書  
なお、これらに矛盾が生ずる場合には、本帆走指示書の内容を優先する。

## 3. レースの日程

開催日	: 2015年6月6日(土)
予告信号	: 09:25 予定
スタート信号	: 09:30 予定
タイム・リミット	: 17:00

## 4. 艇長会議

日時	: 2015年6月6日(土)
受付	: 07:00
艇長会議	: 07:20
会場	: 三崎マリン(油壺ヨットハーバー) 2F

- ・ 出艇申告書(乗員リスト等)に変更・訂正がある場合には、艇長会議時に再提出すること。
- ・ 参加艇のレーティングを記載したエントリーリストは艇長会議時に配布する。
- ・ JSAFの公式セールナンバーを持たない艇は、リコールナンバーを貸与する。
- ・ リコールナンバー貸与時に保証金として5,000円をお支払い戴き、レース終了後パーティー会場入口の実行委員会へ返却戴いた際に4,000円を返却致します。
- ・ 保証金のうち1,000円は、JSAFのルール使用料としてレース基金といたします。

## 5. 参加艇に対する通告

艇長会議終了時までの通告は、前項会場に設置される公式掲示板に掲示する。  
全ての通告は公式掲示板及び公式HPに掲示する。

公式HP <http://www.ayc-jp.org/race/mirace.html>

6. レース旗

レース旗は所属するヨットクラブのクラブ旗とする。レース中はデッキから1.5m以上の高さになるよう掲揚すること。

7. 部門分けおよびクラス識別旗

IRCクラス : JSAFレース旗(各艇所有の旗を使用すること)  
オープンクラス : ブルーリボン

- 1) 各部門内で、参加艇数に応じてグループ分けを行うことがある。
- 2) クラス識別旗は、6項記載レース旗の下に掲揚すること。

8. レースコース

スタート : 相模網代埼沖灯浮標(通称赤白ブイ)付近  
フィニッシュ : 伊東サンライズマリーナ沖または初島北側  
いずれの場合でも初島の北側を通過すること。  
スタート後にコース短縮する場合にも、参加艇に対する海上における通告はしない。参加艇は初島北側通過時にフィニッシュ・ラインの有無を必ず確認すること。

9. スタート

1) リコールナンバー

JSAF公式セールナンバーを持たない艇は、艇長会議で貸与されたリコールナンバーを、9.2)項記載のチェックイン前からフィニッシュまで、バウ付近の両サイドのライフラインにしっかりと結びつけておくこと。

2) チェックイン

参加艇は予告信号前で、本部艇がL旗掲揚中に、メインセイルをあげ、もしくはリコールナンバーを掲示し、機帆走にてスターボード・タックをもってスタート本部艇風下側を通過し、セールナンバーもしくはリコールナンバー、艇名、申告乗員数、個人用浮揚用具の着用の確認を受けること。  
チェックインは参加艇とレース委員会側との安全確保のための重要確認事項であるため、チェックインを履行しない艇にはペナルティを課す。



L旗

3) スタートは次の通りの信号で合図する。

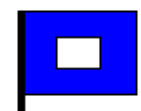
尚、クラス・グループ分けにかかわらず、全艇同時スタートとする。

- 予告信号 スタート5分前 : AYC旗の掲揚と音響信号1声  
準備信号 スタート4分前 : P旗掲揚と音響信号1声  
1分前信号 スタート1分前 : P旗降下と長音1声  
スタート信号 : AYC旗の降下と音響信号1声



AYC旗

4) スタート・ラインは、スターボード・エンドとなるスタート本部艇の大AYC旗を掲げたポール(マスト)と、ポート・エンドとなる黄色円筒形ブイを結ぶ線とする。



P旗

5) スタート信号後15分以内にスタートしなかった艇はDNSとする。(規則A4.1変更)  
尚、スタート・ラインはスタート後15分後に解消される。

10. リコール

リコール艇が合った場合には、RRS29.2により音響信号1声とともにX旗が掲揚される。X旗はリコール艇が完全に復帰したら降下する。

ただし、スタート信号後4分を経過したら、リコール艇が復帰しなくてもX旗を降下する。

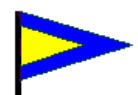
尚、リコール対象艇に対してラウドスピーカもしくはマークボートからの口頭でのアナウンスをすることがあるが、これはサービスであり、アナウンスがないもしくは聞こえない等があっても、抗議、救済の対象とはならない。



X旗

11. ゼネラルリコール

ゼネラルリコールの場合、RRS29.3により音響信号2声とともに第一代表旗が掲揚される。新しいスタートの予告信号は、第一代表旗降下(音響信号1声)の1分後に発せられる。



第一代表旗

## 12. フィニッシュ・ライン

### 1) 伊東サンライズマリーナ沖の場合

沖から見てサンライズマリーナの南側0.5マイル付近に設置され、大AYC旗を掲揚したフィニッシュ本部艇のポールと、黄色円筒形のフィニッシュ・マークとを結ぶ線とする。

### 2) 初島北側の場合(コース短縮の場合)

N35° 02' 45" E139° 10' 15" 付近に設置され、大AYC旗を掲揚したフィニッシュ本部艇のポールと、黄色円筒形のフィニッシュ・マークとを結ぶ線とする。

\* 上記の表示位置はおおよそであり、その差異は抗議の対象とはならない。

## 13. エンジンの使用

次の場合には、エンジンを使用することができる。

- 1) 危険な状態にある人員又は船舶を救助する場合。(例えば、落水者救助、遭難船舶の救助等)
- 2) 緊急かつ切迫した事態に対処する場合。(例えば、他の船舶との衝突を回避するための緊急避難、離礁(RRS42.3(g)の例外)等)

但し、エンジンを使用した場合には、その状況(使用した目的、時間、場所等)について、フィニッシュ後速やかにレース委員会に報告しなければならない。(RRS 1,RRS 42.3(h),JSAF外洋レース規則第3条参照)

但し、スタート後のバッテリー充電のための使用はこの限りでない。

## 14. タイム・リミット

タイム・リミットは6月6日(土)17:00とする。タイム・リミットまでにフィニッシュしなかった艇はDNFとする。

## 15. 本部艇

- |              |              |     |               |
|--------------|--------------|-----|---------------|
| 1) スタート本部艇   | : 26ftヨット    | 白ハル | Blackbird     |
| 2) フィニッシュ本部艇 | : 31ftパワーボート | 白ハル | Island Hopper |

## 16. リタイヤ

レースをリタイヤした艇は、レース旗を降下し、レース中の他艇を妨害しないようにレースエリアを離れ、できるだけ速やかにレース委員会本部にその旨を連絡しなければならない。連絡は艇の責任者が行い、第三者に伝言を託してはならない。

## 17. 参加艇の義務

- 1) 参加艇の全ての乗組員は、レース中(チェックイン～フィニッシュ)および伊東サンライズマリーナ入出港時に、自らの安全を確保できる個人用浮具を着用すること。
- 2) 出艇時に申告した携帯電話はレース前日からフィニッシュまで常時通話可能状態としておくこと。また、必要に応じて防水処理をすること。
- 3) レース艇は、初島北側通過予定時間の1時間前にレース委員会本部へ電話連絡をすること。この連絡の際には、セールナンバーもしくはリコールナンバー、艇名、および初島1時間前コールであることを申し出ること。
- 4) リタイヤ、事故発生、避難等の場合には、速やかにレース本部へ連絡をすること。
- 5) タイム・リミットまでにフィニッシュできない艇は、レース本部に連絡をすること。連絡なき場合には救助要請を行うことがある。

## 18. 失格に代わる罰則

RRS第2章以外の規則違反については、失格に代わる罰則として、所要時間の3%以上のタイムペナルティを適用することがある。

## 19. 抗議

抗議は、RRS611に従って抗議の意思を相手艇に通告(抗議の発声および赤色旗の掲揚)すると共に、フィニッシュ時にその抗議の意思と相手艇名をフィニッシュ担当の運営艇に告げ、自艇のフィニッシュ後90分以内(コース短縮の場合は120分以内)に伊東サンライズマリーナレース本部で受け取った所定の抗議書により、レース委員会(伊東サンライズマリーナレース本部)に提出しなければならない。審問の時間、場所については、抗議書受領後に公式掲示板に掲示される。

- 
20. レースの成立  
各クラスのトップ艇のタイムリミット内でのフィニッシュをもって成立とする。
- 21 成績
- 1) IRCクラス  
IRCルール2015に基づき、TCGの係数を所要時間に加え、その修正時間が少ない艇を上位とする。
  - 2) オープンクラス  
レース委員会が設定したレーティング方法により順位を算出する。
  - 3) 各クラスとも、修正時間が同じとなった艇がいる場合には、レーティングの低い方を上位とする。
- 22 表彰
- 表彰には以下を予定する。
- 1) 伊東市長杯
  - 2) 三浦市長杯
  - 3) 伊東市観光協会会長杯
  - 4) 伊東市商工会議所会頭杯
  - 5) 伊東市体育協会会長杯
  - 6) 三浦海業公社社長杯 など
  - 7) 各クラス2～3位
  - 8) クラス ファーストホーム賞
  - 9) 特別賞
  - 10) 参加賞
- 23 レースの中止
- 悪天候等によりレースを中止する場合は、6月6日(土)07:00までに、5項の通り通告し、参加全艇の携帯電話へ連絡する。
- 24 緊急救助体制
- 各艇からの連絡状況、気象、海象の状況から遭難の可能性が高いとレース委員会が判断した場合は、当該艇の緊急連絡先に連絡し、海上保安庁に捜索要請を行う。
- 25 緊急連絡先
- |              |                               |
|--------------|-------------------------------|
| レース委員会・レース本部 | : 艇長会議時発表、および公式掲示板、公式HPに掲示する。 |
| 海上保安庁        | : 118                         |
| 第三管区海上保安庁    | : 045-211-0771                |
| 同 夜間         | : 045-211-0773                |
| 下田海上保安部      | : 0558-22-4999                |
| 横須賀海上保安部     | : 046-861-4999                |
- 26 レース本部
- 6時から10時までは三崎マリン2Fに設置する。  
10時から19時までは伊東マリンタウンの伊東サンライズマリン内に設置する。